

大阪府に寄せられたご意見（2024年11月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

総件数・内訳

2024年11月分708件 受付期間: 2024年11月1日から2024年11月30日まで

<参考>前年同月: 1,026件

2024年度(4月から11月まで) 計: 7,404件(署名含む)、6,571件(署名を除く)

2023年度(4月から11月まで) 計: 8,190件(署名含む)、7,776件(署名を除く)

【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	372件
○所管外	279件
○その他(趣旨不明等)	57件
計	708件

【公表・対応分】

○連絡をしたもの	8件
----------	----

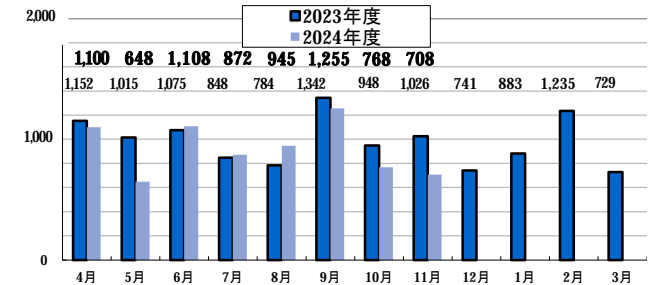
【府政に関する意見(主なもの)】

(1) 大阪・関西万博に関するもの	29件
(2) 府・大阪市の一体的行政運営に関するもの	14件
(3) 教育施策に関するもの	13件
(3) 子育て支援に関するもの	13件
(5) 福祉施策に関するもの	11件

【受付部署別件数】

・府民お問合せセンター	617件
・府政情報室	81件
・各所属	10件
(所属内訳)	
福祉部	5件
教育庁	2件
政策企画部、総務部、	各1件
環境農林水産部	

【件数の推移】



項目別の意見(抜粋)

【大阪・関西万博に関するもの】

- ・2025 大阪・関西万博について、会場内で買物や飲食をする際の支払方法はキャッシュレス決済のみとされている。万博にはキャッシュレス決済の勝手が分からない人もたくさん訪れると思うので、有人のレジも配置するようにしてほしい。
- ・府は、2025 大阪・関西万博をPRするアンバサダーの人選について考え直すべきだ。

【府・大阪市の一体的行政運営に関するもの】

- ・知事が「大阪都構想について改めて検討する」と発言したことが報道されている。都構想は過去に2回も住民投票を実施して否決され、民意が示されているにもかかわらず、まだ都構想を進めようとしているのか。検討はもちろんだが、投票となると大変な費用がかかる。それよりも、府民の生活や子どもを守るために必要な施策に取り組むべきだ。

【教育施策に関するもの】

- ・子どもを公立の放課後児童クラブに通わせているが、市の予算だけでは保育環境が良くならない。正規職員が配置されておらず、校舎も老朽化が酷い。十分な保育環境を整備し子どもを大切にしてほしい。

【子育て支援に関するもの】

- ・物価高騰により生活が苦しい。成長期の子どもがおり、お米代は削れないので、お米クーポンの給付を再度実施してほしい。

【福祉施策に関するもの】

- ・物価高騰で生活に苦しんでいるため、フードロス防止と生活困窮者の支援として、量販店や飲食店で出た賞味期限の近い食料品等を生活困窮者に配布できないか。

ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

なお、国、市町村などの府以外の官公庁に関するご意見のうち、これらへの伝達を希望されたものについては、各機関に内容をお伝えしました。